

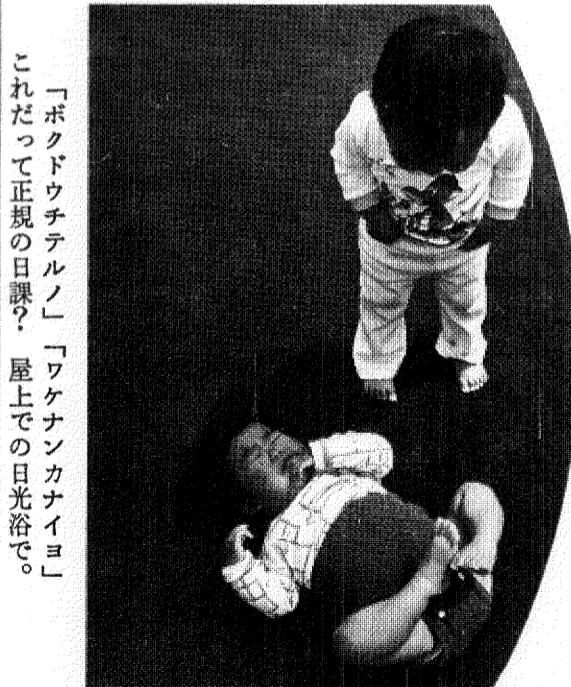
- わたくしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。
- 1.たがいに話し合って、心のかよう明るい柏をつくりましょう。
 - 2.老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
 - 3.環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
 - 4.教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
 - 5.国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

人のうごき 206,445人(前月より+804) 58,335戸(前月より+207)(51.3.31現在)

発行/柏市役所 柏市柏5丁目10番1号 編集/市長公室広報広聴課 毎月1日15日発行 TEL 67-1111内線223



「すっかり保母さんにもなじんで……。私よりも保母さんとの接触時間が長いんで、どちらがお母さんかとまどっているのでは……」お母さんの一人はこう苦笑した。ゼロ歳児19人に保母6人は3対1の割合になる。



お昼寝の時間、子どものさりげない表情から素早く「ソウ」と知る保母の「カソ」には「ウーン」と、ため息をつかざるを得なかった。

母親に代わる愛情をこめて

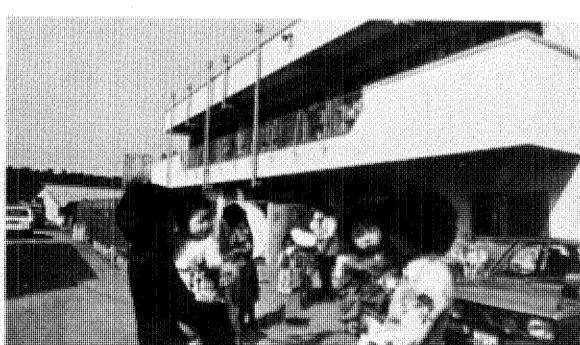
—乳児保育園の一日をみる— 広まりゆく自治体の仕事

「ゆりかごから墓場まで」高度化された福祉社会来形容した言葉だ。地方自治体の仕事も年ごとに広く深くなりつつある。昔、といつても遠くない昔、ごみ、屎も自家処理であつたし、水源もツルベ井戸だった。老人問題も心身障害者問題も今日ほどの関心高まりはなかつた。ましては公害、交通行政などといった分野は……ここにとり上げた保育問題もそうであった。五歳児を預かるようになった、四歳児、三歳児と低齢化していく。そしてゼロ歳児まで保育の手は伸びてゆく。それを論評する気はさらさらない。文明の進化? も時代の変遷も、住民意識の変化もあることだし、庶民感情からすれば、もつ

ともつと自治体の新分野に期待するところ大であろう。なぜならそこには個人の力はどうしようもない「壁」があるから。カメラは今春四月に柏市で初めて開園した乳児専門保育園『四季乳児保育園(かやの町)』の一日を追つた。アンケートからのぞく子どもの表情は、どこまでも純真で無邪氣で、明るかった。子どもがこんなに可愛く、自由奔放なものかを「再発見」したいだった。「ボクたちには力量がないよ!」純真なひとみが、そう語りかけるようだった。何枚かの写真を通して、保育とは何だろうか? 地方自治とは何だろうか、しばし考えていただければ幸いだ。(写真是四月二十七日写す)



「一番大変なのが食事とおやつなんですよ!」黙々と食べる子、投げ散らかす子、食べない子、マイペースで表情も千差万別。保母の方がフーッと「つかれたわ」。



100人の乳児を収容可能なこの四季乳児保育園。土地はごみ焼却場の跡地で直接の土地買収代金はなかった。それでも建設費1億1千5百万円、備品を含めて1億2千万円の経費をついやした。



主任保母や保母、栄養士など、二十七人全員の職員が集まって月一回の職員会議。子どもも「をめぐって熱心な意見の交歓がある。この日は地震を想定しての避難訓練、お母さんとの懇談会、初めての園外保育、健康診断などが議題になった。

「幾何学的な絵模様は、階段での歩行練習。「はえば立て……」とはよくいったもの。」

市政への協力お願いします 本年度行政連絡員決まる

昭和51年度の柏市行政連絡員が次のとおり決まりました。この人たちは、各町会ごとの推薦を受け市長が決定したもので、この一年たは間民主的自治の確立と地方自治の推進役として側面的に協力をいたすだくことになっています。なお呼塚、三井柏自治会の行政連絡員は5月10日現在、未決定となっています。(順不同敬称略)

町会名 員氏名 町会名 員氏名

台込張崎台丘岸田林田二二一町台	郎雄寿吉重章彦郎夫	二原町台原タ光町崎山井井室柴	一助夫茂助雄昭武助雄尚一助夫茂
戸ヶ坂ケ田	四春健兼賢	余緑川西電明	唯寅岩
戸ヶ坂ケ田	英和善輝	十勢二の戸二三二花	金正芳
戸ヶ坂ケ田	高田高	余江余余立	正春正欣貞利
中伊十萩南十十春中花東花大若	桑鑄伊松染岩山染細櫻小森浜石金	中伊十萩南十十春中花東花大若	新好弥八正忠敏

台込張崎台丘岸田林田二二一町台
戸ヶ坂ケ田
戸ヶ坂ケ田
中伊十萩南十十春中花東花大若

町会名 員氏名 町会名 員氏名

谷崎立木崎藤来口	元正輝喜能信徳秀源次昭得秀	二原町台原タ光町崎山井井室柴	一正生定
原木藤崎谷立川谷田本筑山田井子	高神高秋桑伊松松塙黒立岩武浅秋	余江余余立	朱敏亥久平喜良留吉
野原	高神高秋桑伊松松塙黒立岩武浅秋	中伊十萩南十十春中花東花大若	喜良留吉
野原	高神高秋桑伊松松塙黒立岩武浅秋	中伊十萩南十十春中花東花大若	喜良留吉
野原	高神高秋桑伊松松塙黒立岩武浅秋	中伊十萩南十十春中花東花大若	喜良留吉

谷崎立木崎藤来口
原木藤崎谷立川谷田本筑山田井子
野原

五月晴れにふさわしい明るい話題。毎月一回柏駅前の歩行者天国で行われている街頭献血が過去三年の実績から「日本一の高成績」との折り紙がつけられました。献血の重要性は今更述べるまでありませんが、多発する交通事故、労務災害、輸血を必要とする病気の増大などによってその需要はますます高まりつつあるのが現状。柏市での街頭献血は昭和四十八年四月から始められましたが、当初から柏青年会議所、柏日赤奉仕団、柏生活クラブなどの市民団体の献身的なバックアップを受けました。

初年度は三千七百十六人、二年目三千五百七十七人、三年目には

三千九百七十九人と順調な過程を経て本年三月には一万人を越す結果となりました。これは一回当たり平均三百十一人の献血者を数える

ことになり六十万都市「千葉市」の街頭献血、平均一回当り五百人、銀座や上野の繁華街での二百人にぐらべても大幅に上回る数

になりました。これは一回当たり

三千九百七十九人と順調な過程を

経て本年三月には一万人を越す結果となりました。これは一回当たり

平均三百十一人の献血者を数える

ことになりました。これは一回当たり

三千九百七十九人と順調な過程を

経て本年三月には一万人を越す結果となりました。これは一回当たり

平均三百十一人の献血者を数える

お隣りさん

柏の南の端『新栄町』町会
市を中心部までくるのに新京成五香駅へ出て松戸・柏のルート
でぎつと一時間はかかる。交通工具、生活圏のほとんどが松戸指向。だれいうとなく『陸の孤島』『千葉県のチベット』。

柏の南の端『新栄町』町会
市を中心部までくるのに新京成五香駅へ出て松戸・柏のルート
でぎつと一時間はかかる。交通工具、生活圏のほとんどが松戸指向。だれいうとなく『陸の孤島』『千葉県のチベット』。

大川行雄さん=六十三歳=南
増尾二三九一二は、この新
栄町会の町長会を推されて十
五年、入居の時は二軒目。
「緑の額縁の中に真っ白くし
きるうのように浮きたったとこ

業者は倒産。
電圧が低くラジオも思うように
聞きとれない。バスなしで五香
まで歩くのに三十分。冬はすす
きの枯れ草が一面で、道路はド
ロソコ。昭和三十七年にはどう
とう米屋さんの配達もくみ取り
の車もない状態に落ちいった」

◇…十三年連続町会長を務める…◇

新栄町の大川さん

昭和三十年代の初め、民間の中小デベロッパーによ
て分譲されたこの一帯は、山林と田畠の中につぜんとして生まれた宅地だった。

大川さんは土浦の出身。法大商科から石川島播磨重工に進んで、昭和二十三年資材課長まで昇進したが『実家が農業』。農地解放の不在地主になるからと「郷里に」。昭和三十年東京に再就職した関係で柏に移り、「井戸は

図を立てる」とことだと説明。 ◇言行一致

今でも週一日は町会のできごとを回観するし、町内の一角に投書箱『山びこ』をもうけ、不平不満にこたえる。「私は決定に従うだけですから」物静かに話されるが、モットーは「いたことが守りたい」とキゼンと。大川さんの最も尊敬する土光敏夫氏(東芝会長、経団連会長)で大川さんの石川島時代の上司)の『言行一致』の教えだといふ。「盆踊り」「花火大会」「青年館の図書館併設」「運動会」会員の手をつなごとに熱心。ユニークなのは福祉部において老人問題に取り組

柏市・トーランス市姉妹都市委員会(委員長 片岡義一氏)では、一人慶應高三年川脇秀夫君(中央

前九時半から午後五時

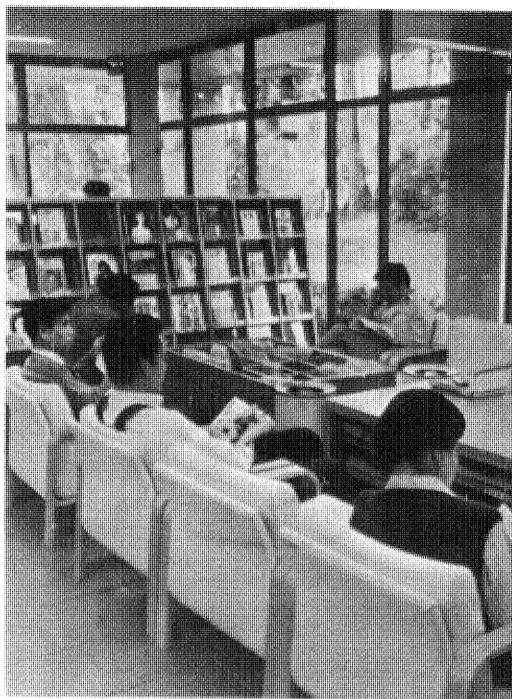
まで、柏五丁目八一十二

電話番号は64-554

緑に囲まれ、静かで明るい館内は読書に最適

図書館盛況のスタート

一日450人が利用



三月二日に開館した新しい図書館は、折からの受験期や春休みとも重なってなかなかにぎわいをみせています。

四月末現在、係がまとめた一日の平均利用者は四百五十人。貸し出し図書は四万三千九百三十冊

ふける主婦のIさんは「暖冷房完備のりっぱな図書館ができる、これからも積極的に利用していくた

参考資料室で熱心に調べるものに

の『プラネットarium』は、毎週一百八十人と比べると急激な伸び率。

一方、今月オープンしたばかりの『プラネットarium』は、毎週一百八十人と比べると急激な伸び率。

